イベントレポート

目次

- 1 イベント概要
- 2 イベント目的
- 3 イベント内容
- 4 アンケート結果
- 5 成果
- 6 課題
- 7 課題

1 イベント概要

イベント名

Social Hack Day #58

開催日時

2024年2月17日(土)10:45~18:00

対象者:

- オープンデータに興味がある人
- 自治体職員
- エンジニア

2 イベント目的

2022年度に報告した「DataOpsを活用したオープンデータ利活用に関する報告書」におけるオープンデータ 利活用プロセスやツール等の有効性の確認を目的として本イベントを開催した。

3 イベント内容

今回のイベントでは、前回のイベントで議論した、データ提供者とデータ利用者の間を仲介する二次データ 提供者の作業プロセスにフォーカスを当て、そのプロセスの一部を実際に実施した。

二次データ提供者の作業プロセスは既存のDataOpsプロセスには存在しない為、以下を想定。

- 1. 一次データ提供者(データ提供者:自治体職員など)が公開したデータを取得する(二次データ提供者によるデータ取得プロセス)
- 2. 取得したデータを機械判読可能なデータへ加工する (二次データ提供者によるデータ処理プロセス)
- 3. データ利用者が利用できる形で提供・公開を行う(二次データ提供者によるデータ公開プロセス)
- 4. 一連のプロセスをCIなどで自動化する (二次データ提供者による自動化プロセス)

今回はこのうち、1、2、4の作業を実施した。

実際の作業内容としては以下の通り。

• 厚労省が公開している「緊急避妊薬医療機関」のPDFデーター括取得(dimによるデータ更新管理含む)

- 取得したPDFデータのCSV変換(フォーマットが異なるPDFについても考慮)
- PDF取得からCSV変換までの GitHub Actions による自動化

イベント内で使用したデータ、ツールについては以下に記載する。

使用したデータ

緊急避妊に係る取組について | 厚生労働省

※ご協力いただいたプロジェクト:アフターピル検索

使用したツール

- RobocorpRPAフレームワーク、本イベントではPDFからテキストを抽出する用途で使用
- tabula PDFデータをCSVやExcelデータに変換するライブラリ
- pandas Pythonのデータ解析ライブラリ
- dimデータインストールマネージャープロジェクト内のオープン データを管理する

タイムテーブル

- 11:00 SocialHackDay概要説明
- 11:05 全体自己紹介
- 11:10 持ち込みプロジェクト全体説明
- 11:15 プロジェクト毎に分室
- 11:20 DataOpsの詳細説明
- 11:30 質疑・意見
- 11:35 自己紹介
- 11:40 厚労省公開の医療機関等一覧データのpdf_to_csv自動変換について
- 11:55 休憩
- 13:00 再開
- 13:00 Robocorpの検証
- 13:30 tabulaの検証
- 13:55 リンク切れの問題について
- 14:00~15:00 以下の残課題に関して分担作業

【残課題】

- PDF to CSV
 - 。 ヘッダーがうまく表示されていない箇所の修正
 - 。 ヘッダー毎に分かれてしまっている部分の修正
- リンク切れ
 - 。 dimの機能でデータ更新管理(GitHub Actionsの作成)
 - 。 別プロジェクトのGoogleColabで試す

15:00 中間報告 15:10 シャッフル 15:15 シャッフル(質疑応答、意見) 15:30 後半の開発タイム開始 15:30 ~ 16:50 残課題に関して分担作業 16:50 アンケート 17:00 進捗・成果報告 17:15 終了

PDFデーター括取得のイメージ

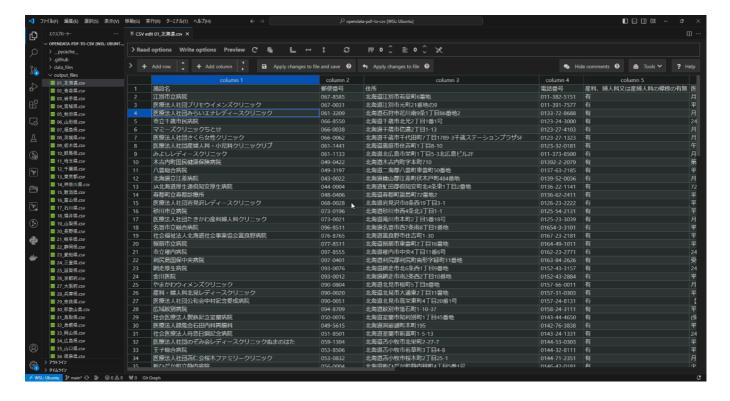
dimを使用した厚労省公開の医療機関等一覧データのPDF一括取得を実施。 PDFデーター括取得のイメージは以下。

```
$ sudo dim install -P https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000186912_00002.html -e ".pdf" -n "shinryoujo"
Installed to ./data_files/shinryoujo_1/000876235.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_2/001095355.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_3/000838000.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_4/000835130.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_5/001202747.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_7/000624110.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_8/000997937.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_9/001065099.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_10/000619186.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_11/001078067.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_12/000038802.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_13/000791218.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_15/000628924.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_16/001017232.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_17/001036451.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_18/001126805.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_19/000605600.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_26/000752223.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_27/000909780.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_28/000587703.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_29/000946363.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_30/000985736.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_31/000659670.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_32/001011512.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_33/000588946.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_34/000605683.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_35/000605688.pdf
Installed to ./data_files/shinrycujo_37/000619187.pdf
Installed to ./data_files/shinrycujo_38/001036448.pdf
Installed to ./data_files/shinrycujo_40/000589242.pdf
Installed to ./data_files/shinrycujo_41/000905733.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_43/000605681.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_44/000850751.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_45/000591524.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_46/000849991.pdf
Installed to ./data_files/shinryoujo_47/000638156.pdf
```

PDFからCSV変換時のイメージ

tabulaとpandasを使用したPDF→CSV変換を実施。 PDFからCSV変換と、変換されたCSVのイメージは以下。

	3131	\$ python3 main.py
PREFECTURE_NUMBER 1 北		p pycholic main.py
PREFECTURE NUMBER 2 青		
PREFECTURE_NUMBER 3 岩		
PREFECTURE_NUMBER 4 宮		
PREFECTURE_NUMBER 5 秋		
Prefecture_number 6 🔟		
PREFECTURE_NUMBER 7 福		
PREFECTURE_NUMBER 8 茨		
PREFECTURE_NUMBER 9 栃		
PREFECTURE_NUMBER 10 書		
PREFECTURE_NUMBER 11 1		
PREFECTURE_NUMBER 12 =		
PREFECTURE_NUMBER 13 月		
PREFECTURE_NUMBER 14 7		
PREFECTURE_NUMBER 15 業		
PREFECTURE_NUMBER 16		
PREFECTURE_NUMBER 17 7	5川県	
PREFECTURE_NUMBER 18 7		
PREFECTURE_NUMBER 19 L		
Prefecture_number 20 🖡	長野県	
PREFECTURE_NUMBER 21 4	皮阜県	
PREFECTURE_NUMBER 22 青	静岡県	
PREFECTURE_NUMBER 23 3	愛知県	
PREFECTURE_NUMBER 24 =	三重県	
PREFECTURE_NUMBER 25 🖔	滋賀県	
PREFECTURE_NUMBER 26 5	京都府	
PREFECTURE_NUMBER 27 7	大阪府	
PREFECTURE_NUMBER 28 5	兵庫県	
PREFECTURE_NUMBER 29 🕏	奈良県	
PREFECTURE_NUMBER 30 F	和歌山県	
PREFECTURE_NUMBER 31 .	鳥取県	
PREFECTURE_NUMBER 32 &	島根県	
PREFECTURE_NUMBER 33	岡山県	
PREFECTURE_NUMBER 34 🛭	広島県	
PREFECTURE_NUMBER 35 L		
Prefecture_number 36 ()		
PREFECTURE_NUMBER 37 2	動川県 一	
PREFECTURE_NUMBER 38 \$	愛媛県	
PREFECTURE_NUMBER 39	高知県	
PREFECTURE_NUMBER 40 7	福岡県	
PREFECTURE_NUMBER 41 1	左賀県	
PREFECTURE_NUMBER 42 🗜	長崎県	
PREFECTURE_NUMBER 43 🕺		
PREFECTURE NUMBER 44 7		
PREFECTURE_NUMBER 45 3		
PREFECTURE_NUMBER 46 &		
PREFECTURE_NUMBER 47		
_		



4 アンケート結果

DataOpsのプロセスがオープンデータ利活用促進につながるかの根拠を得る為、イベント参加者にアンケートを実施した。

アンケート結果

5 成果

イベントの中で得られた成果を以下の表にまとめた。

		関連するDataOpsプロセス								
成果	課題抽出	計画	データの収集蓄積	データの公開	データの取得	データの処理	データの活用	フィードバック		
tabulaとpandasを用いたPDF→CSV変換で、改行コードを置 換することで変換することに成功した						0				
dimの機能を活用して、PDFを取得することに成功した					0					
CIによって定期的(1日1回)にPDFを一括ダウンロード し、CSVに自動変換するツールが完成した					0	0				

この中でも特に重要な成果は以下である。

• CIによって定期的(1日1回)にPDFを一括ダウンロードし、CSVに自動変換するツールが完成した

二次データ提供者によるデータの取得(PDF)から機械判読可能なデータ(CSV)に変換するまでの処理を自動化することに成功した。(opendata-pdf-to-csv)

後述の「課題」にも記載されている通り、いくつか課題が残っている為、今後も検討を進める必要がある。

6 課題

イベントの中であがった課題を以下の表にまとめた。

		関連するDataOpsプロセス								
課題	課題抽出	計画	データの収集蓄積	データの公開	データの取得	データの処理	データの活用	フィードバック		
オープンデータとして公開されているPDFが定期的に更新され、リンク切れが発生してしまう → dimによるデータ更新管理で対応					0					
リンク切れの判別は、PDFをダウンロードして確認するか、 サイトの最終更新で確認するしかない → dimによるデータ更新管理で対応					0					
dimによるPDF取得時に2ファイルほど関係のないファイルが混ざっている					0					
PDFを一括ダウンロードして、csvのような機械可読性の高いものに自動変換したい → イベント内で作成完了					0	0				
Robocorpを使用したPDF→CSV変換ではPDF内のテーブルが 認識されずテキストとして出力されてしまう						0				
tabulaとpandasを用いたPDF→CSV変換を行う際、以下の課題を確認 ● 変換後、出力されたCSVがPDFのページ毎にわかれてしまう → イベント内で対応済 ● PDFのヘッダーが毎回記述されてわかりにくい						0				
各都道府県によってフォーマットの差異がある(1ページ目 だけにヘッダーが記載されている、独自の列があるなど)						0				

	関連するDataOpsプロセス								
課題	課題抽出	計画	データの収集蓄積	データの公開	データの取得	データの処理	データの活用	フィードバック	
データが公開されているページにPDFの追加や順番の入れ替わり等が発生するとPDFの更新取得処理に失敗する可能性がある → CIが落ちることで検知可能					0				
今回のPDF→CSV変換処理は、幅広い分野のオープンデータ に対しても検証を進めた方がいい						0			

この中でも特に重要な課題は以下である。

• 今回のPDF→CSV変換処理は、幅広い分野のオープンデータに対しても検証を進めた方がいい

今回のイベントでは、厚労省が公開している「緊急避妊薬医療機関」のPDFデータにて検証を進めたが、他のオープンデータに関しても同様の問題が発生する可能性がある為、引き続き幅広いオープンデータの検証を進める必要がある。

7 まとめ

今回のイベントでは、データ提供者とデータ利用者の間を仲介する二次データ提供者の作業プロセスにフォーカスを当て、PDFデータの取得からPDF→CSVへの変換処理までの自動化に成功した。

動くものは完成したものの、6課題にも記載している問題もある為、今後も検討を進めていく必要がある。